

# 機器接続マニュアル



## 機器接続マニュアルに関する注意事項

本書を正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず「マニュアルPDFをダウンロードする前に」をお読みいただき、「はじめに(商標権などについて、対応機種一覧、マニュアルの読み方、表記のルール)」マニュアルをダウンロードしてください。ダウンロードされたマニュアルは、必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

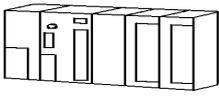
## 2.20 松下電器産業（株）製 PLC

### 2.20.1 システム構成

松下電器産業（株）製 PLC と GP を接続する場合のシステム構成を示します。

< 結線図 > は 2.20.2 結線図を参照ください。

#### Panadac P7000 シリーズ

CPU	リンク I/F	結線図	GP
			
P7000-PLC-001 P7000-PLC-031H P7000-PLC-031S P7000-PLC-A01	通信モジュール P7000-GCP-001	RS-232C < 結線図1 >	GP シリーズ

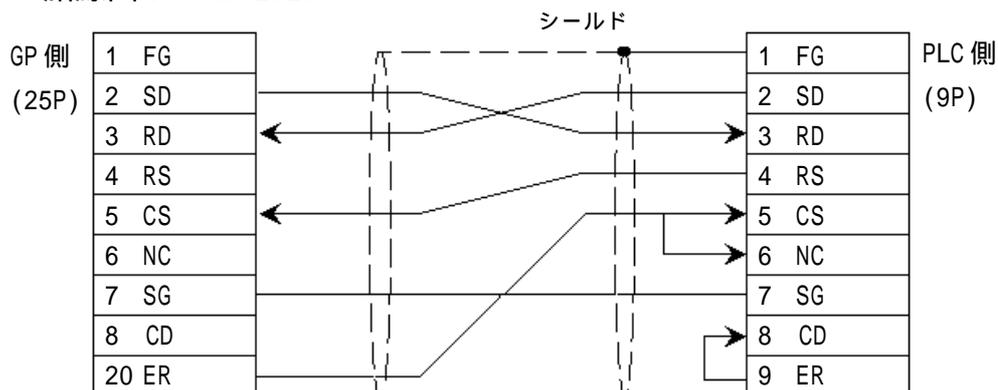
### 2.20.2 結線図

以下に示す結線図と松下電器産業（株）の推奨する結線図が異なる場合がありますが、以下に示す結線図でも動作上問題はありません。

**強制** ・ PLC 本体の FG 端子は D 種接地を行ってください。  
詳細は PLC のマニュアルをご参照ください。

**重要** ・ シールド線への FG の接続は、設置環境によって PLC 側、GP 側のどちらかを選択してください。  
・ RS-232C 接続の場合は、ケーブル長は 15m 以内にしてください。  
・ 通信ケーブルを結線する場合は、必ず SG を接続してください。

< 結線図 1 > RS-232C

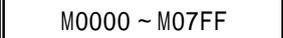


## 2.20.3 使用可能デバイス

GPでサポートしているデバイスの範囲を示します。

Panadac P7000 シリーズ

 は、システムエリアに指定可能

	デバイス	ビットアドレス	ワードアドレス	備考	
ビット デ バ イ ス	入出力リレー	IN0000 ~ IN07FF	IN0000 ~ IN007F		
		OT0000 ~ OT07FF	OT0000 ~ OT007F		
	内部リレー	RL0000 ~ RL07FF	RL0000 ~ RL007F		
	保持リレー	KR0000 ~ KR03FF	KR0000 ~ KR003F		
	リンクリレー	LK0000 ~ LK07FF	LK0000 ~ LK007F		
	ステータスリレー	ST0000 ~ ST01FF	ST0000 ~ ST001F		
	MCステータスリレー	MS0000 ~ MS03FF	MS0000 ~ MS003F		
	タイマスタートリレー	TS0000 ~ TS01FF	TS0000 ~ TS001F		
	タイマアップリレー	TU0000 ~ TU01FF	TU0000 ~ TU001F		
	カウントアップリレー	CU0000 ~ CU007F	CU0000 ~ CU0007		
	CPU入力リレー	CI0000 ~ CI01FF	CI0000 ~ CI001F		*1
	CPU出力リレー	CO0000 ~ CO01FF	CO0000 ~ CO001F		
ワ ー ド デ バ イ ス	データメモリ	M00000 ~ M07FFF	 M0000 ~ M07FF		
	リンクレジスタ	LM00000 ~ LM07FFF	LM0000 ~ LM07FF		
	タイマ（設定値）		TM0000 ~ TM07FF		
	タイマ（現在値）		TC0000 ~ TC007F		
	カウンタ値		CT0000 ~ CT01FF		*2
	位置データ		PM0000 ~ PM07FF		*3

\*1 CPU モジュール未接続時、内部リレーと同じ扱いになります。

\*2 32 ビット長のデバイス

\*3 32 ビット長のデバイス NC モジュール未接続時、内部リレーと同じ扱いになります。



・ 2ワード( 32ビットデータ )を使用する場合のアドレスの上下関係は、次の通りです。

1	L ( 下位 )
0	H ( 上位 )

## 2.20.4 環境設定例

(株) デジタルが推奨する PLC 側の通信設定と、それに対応する GP 側の通信設定を示します。

### Panadac P7000 シリーズ

GPの設定		COMMモジュールの設定	
伝送速度	19200bps	伝送速度	19200bps
データ長	8bit	コード長	8bit
ストップビット	1bit	ストップビット	1bit
パリティビット	無し	パリティビット ON/OFF EVEN/ODD	無し
制御方式	ER制御	_____	
通信方式	RS-232C	_____	
号機No.	1	スレーブアドレスNo.	1
		モード	コマンドモード
		デリミタ	CR

**禁止** ・ 号機No. の設定は固定ですので、PLC 側では、設定できません。

**重要** ・ PLC と GP 設定が違っていると通信エラーが発生します。

**強制** ・ GP 側は必ず ER 制御に設定してください。

MEMO

このページは、空白です。  
ご自由にお使いください。

